

個別のがん検診 はじまります!!

平成25年
7月～12月

町では「健康でお互いに支えあう生き活きとしたまち」を目標に各種検診を行っています。
早期発見・早期治療のためにも検診を受けましょう!!
職場や人間ドック等でがん検診を受けていない方は、嵐山町のがん検診をご利用ください。

◆個別検診の受け方◆

①要予約

希望の検診を実施する医療機関（P22）に直接予約してください。

②受診

当日は「保険証」を提示し、受診費用を支払い受診してください。
※無料クーポン券（P20）が届いた方は医療機関に提示してください。

③結果

医師が説明します。
医療機関によっては郵送でお知らせする場合があります。

種別	対象	受診費用 (生活保護受給者の方は無料)
肝炎ウイルス	・40歳（41歳～79歳の方でこれまでに肝炎ウイルス検診を受診されなかった方も対象となります。）	無料
前立腺がん	50歳以上の男性	1100円（町国保の特定健診・人間ドックと同時受診する場合は800円）
大腸がん	30歳以上	800円
胃がん 必ず1か2をお選びください。	1、胃X線検査 2、胃内視鏡検査 (注1)	30歳以上 3300円
子宮がん	20歳以上の女性 ※30～40歳の方は希望されれば、HPV検査も受けることができます。 (注2)	頸部のみ：1400円 頸・体部：2000円 ※HPV検査も追加希望される場合は、上記費用に1000円追加されます。
乳がん 必ず1か2をお選びください。	1、エコー（超音波） 2、マンモグラフィ (乳房X線)	30歳以上の女性 1300円 1200円～1500円 (年齢によって異なる場合があります。)

◆集団検診◆

なお、健康増進センターでおこなう住民検診と婦人科検診につきましては、来月の広報「嵐山」8月号にて実施日時、申込み方法等詳細をご案内させていただきます。

■このページに関する問合せ■

健康いきいき課 健康管理担当 ☎ 62-0716



今年度より、新しいがん検診・検査が追加されました!!

注1 個別の胃がん検診が今年からはじまりました。

これまでは集団がん検診（住民検診）でおこなわれる胃X線検査のみでの実施でした。
今年度より、医療機関での個別検診も可能となります。また個別では、胃X線検査（バリウムを飲んだ後レントゲン撮影をします）のほか、胃内視鏡検査（カメラによる食道・胃・十二指腸を直接観察します）もあり、どちらかを選ぶことができます。予約時に医療機関にお申し出ください。

注2 個別による子宮がん検診にHPV検査が追加されます。

対象は30歳～40歳（昭和47年4月2日生～昭和58年4月1日生）の方
通常の細胞診と同時に受けることができます。予約時に医療機関にお申し出ください。

子宮頸がんのHPV検査とは？

子宮頸がんの原因のひとつとして、HPV（ヒトパピローマウイルス）の感染があります。
皮膚や粘膜に感染し、数年～十数年という年月をかけて子宮頸がんを引き起こすといわれています。150種類以上あるHPVのうち、特に感染リスクの高い「16・18型HPV」に感染しているかどうか、今回追加された検査で確認することができます。従来の子宮頸がん検診（細胞診）と同時に起こしますので、身体への負担増はありません。
がんになる前の状態を事前に発見し、適切な治療につなげるためにも、ぜひご利用ください。

今年度も無料クーポン券と検診手帳の発行をいたします。

受診促進と正しい健康意識の普及啓発を目的として、以下の検診費用が無料になるクーポン券と検診手帳を発行いたします。対象者の方は、受診案内等を郵送いたしますのでご確認ください。4月21日以降に転入された方は無料クーポン券を嵐山町用のものと交換いたしますのでご連絡ください。

対象者（平成25年4月20日時点で、嵐山町に住民登録をされていることを前提としています。）

年齢	生年月日	子宮頸がん 女性	乳がん (マンモグラフィ) 女性	大腸がん 男女
20歳	平成 4年4月2日～平成 5年4月1日生	○		
25歳	昭和62年4月2日～昭和63年4月1日生	○		
30歳	昭和57年4月2日～昭和58年4月1日生	○		
35歳	昭和52年4月2日～昭和53年4月1日生	○		
40歳	昭和47年4月2日～昭和48年4月1日生	○	○	○
45歳	昭和42年4月2日～昭和43年4月1日生		○	○
50歳	昭和37年4月2日～昭和38年4月1日生		○	○
55歳	昭和32年4月2日～昭和33年4月1日生		○	○
60歳	昭和27年4月2日～昭和28年4月1日生		○	○